

平成31年度 教育文化部の運営方針

教育文化部長

大野慶明

教育文化部の組織体制

教育総務課

社会教育課

学校教育課

図書館

基本方針

- 学校教育では「確かな学力と思いやりに満ちた学校」づくりを目指し、ICT環境を生かしたわかる授業や魅力ある授業を推進するとともに、小学校から中学校への円滑な接続を図り、義務教育9年間を通じて、児童生徒の発達に合った学びを実現する小中一貫教育の研究・検討を進めます。
また、児童・生徒が安心して学校生活を送られるよう、学校施設の適正な維持管理や耐震性の確保に努めます。
- 社会教育では「市民一人ひとりが心豊かで、充実した人生を送ることができる社会」の実現を目指し、生涯学習活動や文化・芸術活動への支援を行うほか、読書機会の提供と読書活動の啓発に努めます。また、子どもたちが健やかに成長できるよう、地域で子どもを守り育てる取り組みや家庭教育力の向上を図る取り組みを推進します。
さらに、「スポーツが盛んなまちづくり」を目指し、誰もがスポーツに触れ合う機会の創出とスポーツ団体やスポーツ活動への支援を行います。

現状と課題

- 小中一貫教育の推進
近年の少子化・核家族化の進行や情報化・国際化の進展など、教育を取り巻く環境も大きく変化しています。また、不登校や特別な支援を要する児童・生徒も増加しており、一人ひとりに応じたきめ細やかな教育の充実や継続した指導体制の強化が求められています。
- ICT環境を生かした魅力ある授業づくり
全小中学校に導入したタブレット端末等を活用して「わかる授業」への授業改善に取り組んでまいりました。今後、より効果的にICT機器を活用した授業改善を進め、確かな学力の定着を目指す必要があります。
- 「一人ひとりが生きる教育」の推進
学級学校支援員、心の教室相談員の配置や各種研修会の開催等により、特別な支援や日本語指導が必要な子どもの状況に応じたきめ細やかな指導・支援を行っています。今後も更に増加すると思われる多様なニーズに対応するため、支援体制の強化が必要となっています。
- 教育環境の維持・整備
学校施設、学習環境については、概ね良好に維持されていますが、老朽化等による施設・設備の補修が増えています。また、耐震力がやや劣る校舎等の耐震化や教育環境の変化に応じた、計画的で効率的な施設整備を実施していく必要があります。
- 青少年健全育成及び家庭教育の充実
社会性や思いやりの心を育てる「小・中・高校生のボランティア体験活動」や家庭と地域、学校が一体となった「学校支援地域本部事業」、「放課後子ども教室」、また、自分の住む地域や将来を考える「中学生ふるさと未来塾」など、学校・家庭・地域・行政が一体となって「次世代を担う人づくり」を進める必要があります。

- 生涯スポーツの推進と施設の整備・管理
「スポーツを通して市民が健康で、生きがいをもって生活できるまち」を目指し、体育協会やスポーツ推進委員等と連携し、各種スポーツ教室や大会の開催、スポーツ環境の整備等に取り組み、一人1スポーツ・生涯スポーツの普及を図る必要があります。
また、スポーツ施設の安全・安心な利用のため、施設の管理と計画的な改修・整備を進めてまいります。
- 子どもの読書活動の推進
子どもの読書活動については、平成29年度に「第三次菊川市子ども読書活動推進計画」を策定し、関係機関と連携を図りながら推進しております。今後も推進計画に掲げた「努力目標」の達成に向けて、家庭、地域、学校、図書館が連携・協力して更なる充実を図る必要があります。

重点的に取り組む施策・事業

| 重点施策・事業 | 取組内容 | 達成目標 |
|------------------------|---|---|
| 1 小中一貫教育の推進 | 平成30年度に策定した「菊川市小中一貫教育の考え方」に基づき、中学校区を核とした学びの環境づくり「学びの庭」構想を推進します。 | 平成32年3月末までに、岳洋中学校区（モデル地区）1年目の研究成果を取りまとめ、報告書を作成します。 |
| 2 ICT環境を生かした魅力ある授業づくり | 子どもの学力向上を目指し、更なるICT機器の活用に向けた実践研究等を実施し、「きくがわ21世紀型授業」を推進します。 | 平成32年3月末までに、市民向けパンフレット「きくがわ21世紀型授業」を作成します。 |
| 3 「一人ひとりが生きる教育」の推進 | 外国人への就学支援や、特別支援教育のための学級学校支援員を配置し、多様なニーズに応じた支援を行います。 | 平成32年3月末までに、これまでそれぞれに作成していた児童生徒等に対する支援計画を統合し、「児童生徒理解支援シート」を作成します。 |
| 4 小・中学校特別教室への空調機器設置の検討 | 小中学校の普通教室への空調機器設置に引き続き、特別教室への設置に向けて、事業手法や整備スケジュールなどの検討を進めます。 | 平成31年12月末までに、特別教室への空調機器設置の整備手法やスケジュール等の方針を決定します。 |
| 5 加茂小学校校舎増築工事 | 加茂小学校は年々児童数が増加し、普通教室数が不足しているため、体育館南側に新校舎を増築し、良好な学習環境を確保します。 | 平成32年3月末までに、新校舎増築工事を完成します。 |
| 6 関口隆吉氏顕彰事業 | 市制15周年記念事業として、初代静岡県知事関口隆吉氏の銅像制作及び除幕式、講演会を実施し、関口氏の功績に対する顕彰を行います。 | 平成31年11月末までに関口隆吉氏に関わる講演会を開催し、平成32年1月末までに銅像除幕式を実施します。 |
| 7 菊川運動公園北グラウンドの整備 | 菊川運動公園北グラウンドの整備に向けて、グラウンドや付随する駐車場、取付道路の整備方針や事業スケジュールを作成します。 | 平成31年9月末までに各整備区分の担当部署を決定し、平成32年1月末までに予算編成と共に整備方針・事業スケジュールを作成します。 |
| 8 子どもの読書環境の整備と充実 | 市立図書館の児童書を充実させるとともに、地域施設と連携し、読みたい本に出会える環境を整え、子どもたちが本に触れられる機会を増やします。 | 児童書の年間貸出冊数（個人貸出分）を201,000冊以上にします。（H30年度実績：200,306冊） |
| 9 小・中学校等の読書活動の推進 | 子どもの読書活動を推進するために、学校や幼児施設と連携し、読み聞かせボランティア・子ども司書の育成や学校図書館の充実を図ります。 | 図書ボランティア向けの研修会や子ども司書養成講座を、合計10回以上開催します。 |